

アジアにおける低炭素化社会実現のための都市間連携セミナー

環境省では、優れた低炭素の普及等を通じて、途上国における温室効果ガスの削減を図るとともに持続可能な開発に貢献する二国間クレジット制度（JCM）を推進しています。同制度を通じ、アジア開発銀行と連携した活動や、国内外の自治体及び民間事業者の協力の下、都市間連携を活用したアジアにおける低炭素社会実現のための案件形成可能性調査を実施しています。

今般、これらの活動や取組を通じた事例を紹介するとともに、今後の課題や発展方策等について議論するために「アジアにおける低炭素社会実現のための都市間連携セミナー」を開催します。本セミナーでは、平成28年度「都市間連携に基づくJCM案件形成可能性調査事業」に参画している本邦及びアジアの自治体、企業から、都市間連携に基づき進めている現在の取組を紹介していただくとともに、今後の展望等について議論します。

また、設備補助事業やJCM日本基金等の資金支援スキームの概要や事例の紹介を行い、優れた低炭素技術やノウハウの移転のための資金の確保とファイナンスについて議論します。

日時： 2017年1月23日(月) 14:00-17:00（受付:13:30～）

場所： イイノホール&カンファレンスセンター 4階 Room B（東京都千代田区内幸町2丁目1-1）

言語： 日英同時通訳

アジェンダ:

14:00 開会挨拶(環境省)

14:10 都市間連携を活用したアジアの都市の低炭素化を進める取組(環境省)

14:25 アジアの都市の低炭素化を推進する資金支援スキーム及び事例の紹介

- ① JCM 設備補助事業(公益財団法人 地球環境センター)
- ② JCM 日本基金(アジア開発銀行)
- ③ 緑の気候基金(GCF)(三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社)

15:00 第I部 都市間連携事業の参加都市による取組事例紹介

- ① インドネシア国バリ州における廃棄物発電事業(東京二十三区清掃一部事務組合)
- ② タイ国におけるJCMを活用した港湾の低炭素・スマート化支援調査事業(横浜市)
- ③ エーヤワディの低炭素化に向けたJCM案件形成調査事業(福島市)
- ④ ハイフォン市・低炭素化促進事業(ベトナム・ハイフォン市)

15:45 休憩

16:00 第II部 パネルディスカッション

モデレーター:環境省

パネリスト

【国内自治体】川崎市、北海道／札幌市、神奈川県、北九州市

【海外自治体】ヤンゴン(ミャンマー)、ウランバートル(モンゴル)、シェムリアップ(カンボジア)、
ラヨン(タイ)

17:00 閉会挨拶(環境省)

プログラムは変更となることがあります。